

## 受験上および修学上の配慮が必要な方の出願について

障がいや病気などのために受験上や修学上の配慮が必要な場合は、選抜方法に関わらず出願期間前に入学センターへ必ず事前相談を行ってください。

修学上において特別な配慮や支援を必要とする場合は、オープンキャンパスに参加し、入学後の授業や実習等を履修していくことが可能であるか、環境等を確認することをお勧めします。

※病気や障がいのある志願者が安心して受験に臨み、入学後スムーズに修学できるようにするためのものであり、相談内容によって入学志願者が不利益を被ることはありません。

※受験（修学）配慮申請書の提出は、双方の合意に基づいた内容にて配慮や支援を行うためのものとなります。

### 1. 相談・申請の流れ

①	東北福祉大学入学センターへ受験上および修学上における配慮希望について事前相談
②	受験（修学）配慮申請書等（手帳・診断書等申請者の障がいや病気の状況に関する根拠資料を含む）の提出
③	申請書等の内容について入学センターより申請者等へ確認
④	受験上の配慮内容について回答 [配慮の決定]
出願登録（④の回答内容に基づく「配慮申請」を含む）→ 受験 → 合否確認（合格者は⑤へ）	
⑤	入学予定者と大学双方による修学上の配慮について協議 ※本学の修学上の配慮については「障がい学生の支援に関する方針」を確認してください。

### 2. 相談期間

原則、出願期間の2か月前

※事前相談がない場合や不慮の事故により出願後に申請書を提出された場合、受験上の配慮ができない場合があります。

※本学で特別な準備が必要となる配慮申請を希望する場合は、協議や準備時間を考慮し、早めの相談をお願いします。

### 3. 相談・申請先

入学センター 配慮担当 電話：022-717-3312 FAX：022-717-3332 メール：nyushi@tfu.ac.jp

### 4. 留意事項

受験上の特別な配慮については、下記の内容をあらかじめご了承ください。

- ① 入学試験については、大学入学共通テストに準じて（試験時間延長等）一部特別措置の対応をとるものとします。
- ② 総合型選抜探究型の科目試験（教科・科目に係る個別テスト）および一般選抜 [A 日程・B 日程] の学力検査は点字による出題および解答の対応はしていません。学校推薦型選抜や大学入学共通テスト利用を受験してください。
- ③ 一般選抜 [A 日程・B 日程] において仙台会場（本学）以外での受験はできません。また試験形態や申請内容によって申請の配慮が行えない場合、代替の配慮や申請内容以外の配慮を決定する場合があります。
- ④ 大学入学共通テスト利用により本学の入学を希望する場合で、修学上の配慮を希望する場合も「受験（修学）配慮申請書」の提出が必要です。
- ⑤ 学校内で受けている支援の詳細について高等学校等に問い合わせをする場合があります。
- ⑥ 申請内容については、入試および入学後の支援を円滑に進めるため学内関係部署で共有させていただきます。
- ⑦ 提出された申請書類は、一切返却できませんので注意してください。

## 東北福祉大学 受験(修学)配慮申請書

## 【申請者情報】

申請区分 ○で囲んでください	事前相談 ・ 配慮申請	希望する配慮 ○で囲んでください	受験上の配慮 ・ 修学上の配慮
-------------------	-------------	---------------------	-----------------

フリガナ	
氏名	
学校名	(TEL - - )
住所	〒 -
連絡先	自宅 - - 携帯 - - (本人・保護者)
	メールアドレス
学科・専攻 出願予定をすべて ○で囲んでください	社会福祉学科 福祉心理学科 福祉行政学科 共生まちづくり学科 教育学科・初等教育専攻 教育学科・中等教育専攻 保健看護学科 リハビリテーション学科・理学療法専攻 リハビリテーション学科・作業療法専攻 医療経営管理学科
入試区分 ○で囲んでください	総合型選抜探究型 総合型選抜スポーツ文化型 学校推薦型選抜 [ リエゾン・専門課程・同窓生等・協定校・公募制 ] 一般選抜A日程 大学入学共通テスト利用 [ 前期 ] 一般選抜B日程 大学入学共通テスト利用 [ 後期 ] 帰国生徒 社会人 外国人留学生 学士入学(A) 推薦編入学 学士入学(B) 一般編入学 転入学
大学入学共通テスト における配慮申請	有・無 ※有の場合は「受験上の配慮事項審査決定通知書」または「受験上の配慮事項決定通知書」の写し(コピー)を提出

※※※下記は事前相談の際には記入不要です。出願後に受験番号を記入し、出願書類と合わせて提出してください。※※※

受験番号	出願確認票に記載の「27」から始まる10桁の英数字をすべて記入してください。	
出願状況	受験(修学)配慮申請書は入試区分の出願登録ごとに提出が必要です。 すでに別の入試区分で出願し、提出した配慮申請書の内容に変更がない場合は様式①③のみ提出してください。様式②については提出不要です。	すでに別の入試区分に出願している場合はチェックしてください。 <input type="checkbox"/>

2027年度 入学試験用 様式②

フリガナ 氏名		※大学使用欄
------------	--	--------

【障がいや病気の状況等】

障がいの種別	該当する種別に チェックマーク☑ 付けてください。 □視覚 □聴覚 □肢体 □発達 □精神 □内部 □その他( )		
障がいや病気の名称	医師の診断書等に書かれた病名等を記入してください。		
手帳・診断書等の有無	手帳の有無 ※有の場合はコピーを提出してください。 有 ・ 無	発症の時期	
	診断書・医師の所見の有無 ※有の場合はコピーを提出してください。 有 ・ 無		
現在受けている支援	(家庭内) 家庭での生活状況および介助、登下校の状況などの内容を記入してください。  <div style="text-align: right;">記入者(保護者) (続柄: )</div>		
	(学校内) 受験に際して配慮を希望する理由(症状および高等学校等で提供した支援内容・方法)を記入してください。  <div style="text-align: right;">記入者(学校担任等) ㊞</div>		

【修学における配慮希望】

資格取得希望の有無	有 ・ 無	※有の場合は、希望資格等(教員・社会福祉士等)を記入
生活場所	自宅 ・ アパート ・ 学生寮 その他( )	
通学方法		
特別配慮を希望する事項	(修学面)	
	(学生生活面)	
その他希望する事項		

